

## 第 36 回経営協議会議事録

- I 日 時 平成 22 年 3 月 23 日 (火) 15 : 00~17:10
- II 会 場 如水会館「ペガサス」(東京都千代田区一ツ橋 2-1-1)
- III 出席者〔学外委員〕  
秋元勇巳、石田瑞穂、大崎 仁、大竹美喜、古賀正一、末松安晴、西野虎之介
- 〔学内委員〕  
山田信博、清水一彦、赤平昌文、塩尻和子、田中敏、鈴木久敏、五十嵐徹也、阿部生雄、  
宇川彰、西川潔
- 〔オブザーバー〕  
五十殿人間総合科学研究科長  
菊地人間総合科学研究科副研究科長  
朝岡人間総合科学研究科副研究科長

### IV 議 題

#### 〔審 議〕

- (1) 平成 22 年度年度計画について ----- [資料 1]
- (2) 平成 22 年度余裕金の運用について ----- [資料 2]
- (3) 平成 20 事業年度決算における剰余金の取扱について ----- [資料 3]
- (4) 国立大学法人筑波大学財務規則等の一部改正について ----- [資料 4]
- (5) 大学教員の早期退職制度について ----- [資料 5]
- (6) 職員の早期退職制度について ----- [資料 6]
- (7) 契約職員就業規則の一部改正について ----- [資料 7]
- (8) 職員就業規則等の一部改正について ----- [資料 8]
- (9) 任期付大学教員等の出産・育児・介護に伴う雇用期間の延長制度の導入について [資料 9]

#### 〔報 告〕

- (10) 筑波大学基金について ----- [資料 10]
- (11) 平成 21 年度余裕金の運用結果について ----- [資料 11]
- (12) 国の平成 21 年度一般会計第 2 号補正予算における  
筑波大学の設備整備実施事業について ----- [資料 12]
- (13) 学生宿舎に係る寄宿料改定について ----- [資料 13]
- (14) 第 2 期中期計画に係る「年次別実行計画」について ----- [資料 14]
- (15) 平成 21 年度大学教員業績評価実施結果について ----- [資料 15]
- (16) 第 72・73 回教育研究評議会報告 ----- [資料 16]

### V 議 事

#### 〔審 議〕

- 1 平成 22 年度年度計画について  
宇川副学長から、資料 1 に基づき、平成 22 年度年度計画について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 2 平成 22 年度余裕金の運用について  
田中理事から、資料 2 に基づき、平成 22 年度余裕金の運用について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 3 平成 20 事業年度決算における剰余金の取扱について  
田中理事から、資料 3 に基づき、平成 20 事業年度決算における剰余金の取扱について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

- 4 国立大学法人筑波大学財務規則等の一部改正について  
田中理事から、資料4に基づき、国立大学法人筑波大学財務規則等の一部改正について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 5 大学教員の早期退職制度について  
鈴木理事から、資料5に基づき、大学教員の早期退職制度について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 6 職員の早期退職制度について  
鈴木理事から、資料6に基づき、職員の早期退職制度について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 7 契約職員就業規則の一部改正について  
鈴木理事から、資料7に基づき、契約職員就業規則の一部改正について説明があり、審議の結果、一部修正の上、承認された。

各委員からの主な発言等は以下のとおり。(以下、○は委員の発言、△は本学側の回答)

- 運営費交付金については、枠組みを作らずに部局に自由に任せるとするのは危険ではないか。ある程度のルールを作るべきである。
  - △ 筑波大学ならではの制度である。
  - 採用のプロセスをまず定義すべきである。
- 8 職員就業規則等の一部改正について  
鈴木理事から、資料8に基づき、職員就業規則等の一部改正について説明があり、審議の結果、一部修正の上、承認された。
  - 9 任期付大学教員等の出産・育児・介護に伴う雇用期間の延長制度の導入について  
鈴木理事から、資料9に基づき、任期付大学教員等の出産・育児・介護に伴う雇用期間の延長制度の導入について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

#### [報告]

- 10 筑波大学基金について  
田中理事から、資料10に基づき、筑波大学基金について報告があった。  
  
各委員からの主な発言等は以下のとおり。(以下、○は委員の発言、△は本学側の回答)
  - 寄附金担当を配置して、基金事業を推進すべきである。
  - △ 現在は準備室において、4月から室とし、担当職員を配置する予定である。
  - 計画的に長期的に実施してほしい。
- 11 平成21年度余裕金の運用結果について  
田中理事から、資料11に基づき、平成21年度余裕金の運用結果について報告があった。
- 12 国の平成21年度一般会計第2号補正予算における筑波大学の設備整備実施事業について  
田中理事から、資料12に基づき、国の平成21年度一般会計第2号補正予算における筑波大学の設備整備実施事業について報告があった。
- 13 学生宿舎に係る寄宿料改定について  
西川副学長から、資料13に基づき、学生宿舎に係る寄宿料改定について報告があった。

- 14 第2期中期計画に係る「年次別実行計画」について  
宇川副学長から、資料14に基づき、第2期中期計画に係る「年次別実行計画」について報告があった。
- 15 平成21年度大学教員業績評価実施結果について  
宇川副学長から、資料15に基づき、平成21年度大学教員業績評価実施結果について報告があった。
- 16 第72・73回教育研究評議会報告  
学長から、資料16に基づき、前回の本会議以降に開催された、第72回及び73回の教育研究評議会の議事の概要について報告があった。

議事終了後、五十殿人間総合科学研究科長から、席上配付資料に基づき、人間総合科学研究科の現状について報告があり、意見交換が行われた。

以上